

編集後記

《学生編集委員》

青森美美 11月半ば、冬の足音が聞こえてきた頃に飛翔67号作りは始まりました。その時は「あと2ヶ月弱で全ての記事を完成...?」という感じだったけど、ちゃんとこうして皆さんのもとに67号をお届けすることができました。厳しい日程の中バッチリ記事を仕上げてくれた編集委員のみんな、お疲れ様でした！また様々な面でサポートして下さった事務の方々や取材などを快く引き受けてくださった皆さん、本当にありがとうございました！（学生編集委員長）

岩井三笑 前回担当した「OB紹介」では、始めっから最後までまかせっきりでしたが、今回担当した「研究室紹介」では、アポ取りから編集作業まで全部やりました。本当に大変だったけど、特に難しかったのは・・・全部かも（笑）。先生にメールを送るときの文章表現、敬語の使い方とか、ずっと悩んでました（笑）。それでもみなさんのおかげでなんとかあったので（？）多くの方に読んでもらえたら嬉しいです！ありがとうございました～！

岩永未央 研究室紹介担当は2回目なのですが、様々な分野の先生のお話を伺うことが出来てとても有意義でした。新たな発見もあり、また何よりも楽しく取材できてよかったです。取材を快く引き受けてくださった先生方、事務の方々、編集委員のみなさん、迷惑をかけてばかりでしたが、本当にありがとうございました！！

沖宗一郎 今回はひとえにみんなのおかげで何とか記事になりました。ありがとう（^o^）

金本和也 今回初めて飛翔の活動を経験したのですが正直なところあまり実感がありませんでした。と言うのも僕は学生インタビューを担当したのですが取材相手が学生ということもあり取材中に特に緊張感が感じられなかったのだと思います。しかし、テープレコーダーやデジカメ等の機器を使っただけの取材活動を通して実感できる部分もありました。また、取材相手が友達だったときは普段と違う内容の会話が出来たので今まで知らなかった一面をみる事が出来て良かったです。

木村光宏 僕は自分自身が数学に興味があったので今回統計学の研究をしていらっしゃる浅野先生の研究室を訪ねました。この仕事をしてみて先生とのつながりもできました。また自分のやりたい事に関する研究室を伺ったため、自分の将来のためになったので今回この仕事をしてよかったと思います。情報行動科学プログラムについて数理系の方面に進みたいと思っている人は研究室紹介の記事を是非読んでみてください。

佐藤理沙 表紙とグラビアを担当させて頂き、今回はちょっと頑張れたかな？という感じです。最強チックな先輩方と組ませてもらえて、とても心強かった&勉強になりました。まだまだご指導お願いします！学生支援室の方々にもたいへんお世話になりました！みなさんは是非行って、名前を覚えてお話ししてみましょ。本当に親切な方ばかりですよ

7回はわ 7は拗てま斬坂 ぬぶた究 8 圳咬極養邊養 8 梶砥娘翠 陸弁土傳倭憐翠遵撒椰驪 藪 飢 璜 念鋤」†

高橋征志 れた青森さん。初めてとは思えないほどよくまとめていたと思います。お疲れ様でした！皆の力で今後もさらに飛翔をよりよくしてくれるはずですよ。陰ながら応援していきたいです。

坪井美幸 初めて研究室紹介を担当したので、どうなるか不安でしたが原稿が完成できて良かったです。取材も楽しくできました。原稿を書きながら自分の力不足を痛感しましたが、。快く取材を受けてくださり楽しい話をたくさん聞かせてくださった窪田先生、色々お手伝ってくれた飛翔委員や事務員の方々、本当にありがとうございましたm(_ _)m

中本実穂 今回、私は料理レシピとOB紹介の担当でしたが、どちらもとても和気あいあいとできてとても良かったです！料理レシピはメンバーと、高校の時の家庭科の料理実習のような感じで料理を作れ、笑いあり失敗あり・・・で楽しかったです。また、OB紹介の方は、初め、取材ということで緊張していたのですが、OBの田中さんはとても気さくな方で取材も明るい雰囲気のでき、そして貴重な意見が聞けてとてもためになりました（*^o^*）

西川史保子 取材に行った方はとても話が上手で楽しかったです。身近に感じるお話もあって今後の参考にしようと思えました。今回初めて記事を書いたのですが、思ったよりも難しく大変でした。その分できたときの達成感を感じることができました。皆さんお疲れ様でした。

廣川千恵 私は『OB・OG紹介』と『それ行け 料理隊!!』のお仕事をさせていただいたんですが、今回は16生が中心になって...という形で進められていったので、今まで自分は先パイ方に頼りっぱなしだったんだなっていうのを改めて実感しました！しかし今回は今回で、同じ担当の友達にもたくさん頼ってしまいました...ごめんなさい(>_<)でも今回も本当に楽しくて、良い経験をさせていただきました ありがとうございます

丸山弓貴 今回飛翔の編集に携わるのは2回目でしたが、初めてやる企画があったり記事の掛け持ちをしたりしたので前回以上に戸惑うことが多々あったので先生や先輩に御迷惑をおかけ致しました。でも、同じ担当だけではなく違う担当の編集委員の皆様が助けてくれたので無事に仕上げる事ができました。本当に有難う御座います。

溝淵めぐみ 今回は2つのコーナーを担当したので、なかなか大変でした。パソコンまだ苦手です(苦笑)。そして自分が怠惰なばかりにどんどん文章の打ち込みを先延ばしにしてみました。次回は即、原稿仕上げてかつ推敲の時間を多くとれればと思います。また今回も多くの方にお世話になりました。ありがとうございました。

森尾陽一 この67号では、前回以上に編集作業の大変さを痛感させられました。あ~でもない、こ~でもない、と最後の最後まで訂正&確認の繰り返し...。うまくできたという自信も手応えもありませんが、それでも皆さんに面白く読んで頂ければ幸いです。編集委員のみなさま、お疲れさまでした。そして、手伝って頂いた先輩方、ありがとうございました。

《教員・事務の方々》

乾雅祝先生 総合科学部創立30周年記念行事の余韻を楽しむ間もなく、総合系大学院設置準備のあわただしさの最中に、飛翔67号を送り出すことができました。良いものを受け継ぎ、新しいものに挑戦する学生編集委員の意気込みは、そのまま総合科学部のめざすところでもありと強く感じた次第です。

尹光鳳先生 学生編集委員の皆様のが見える感じがです。総合科学研究科設置の動向について具体的に説明しているの、学生の皆様に役に立つことが出来るでしょう。いつまでも「飛翔」が飛翔することをお祈りします。

清水典明先生 総合科学部は悩みながら去年30周年を迎え、さらに悩み続けています。学問を愛し、人間を愛し、既成の分野を越えて常に真摯に悩み続けることこそが総合科学部の最大の長所だと思います。それが今号の特集に現れており、大変嬉しく思っております。

大門直清さん 今回は1年生が主に担当になって記事を作成していただきました。みなさん、後期試験前の時期と重なり、また記事を執筆するのが初めてだった人もおり、大変だったと思いますが、初編集長としてみんなをまとめられた青森さんをはじめとして、よくがんばられました。

武智哲也さん 締め切りのこととか、いろいろ言ってますみません。しかし、編集長の青森さんをはじめ、編集委員の学生のがんばりには脱帽です。あらためて、総合科学部の学生はすばらしいと実感しました。新入生のみなさんも、編集委員になってみませんか？すばらしい先輩達との出会いもありますよ？飛翔をいつまでもよろしく願います。

編集委員の方々の声

